

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理				整理番号	914		枝番号						
所属部課名		教育委員会事務局郷土博物館		コード	601131	連絡先電話番号	3317-0841	昨年度整理番号	917						
係名		上位施策名						No							
予算事業名		郷土博物館維持管理・運営管理		コード	82900	文化・芸術活動の基盤整備			66						
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		1 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		(1) 博物館法										
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区郷土博物館条例										
	一般区民		(3) 杉並区郷土博物館条例施行規則												
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)												
郷土博物館の本館、西田小展示室、その他外部収蔵庫等の維持管理 郷土の文化財と資料の収集・整理・保管 生涯学習への援助・周知・普及に関する活動		(1) 開館日数													
		(2)													
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)													
利用者へ快適で安全な施設提供を図る。 文化遺産の保存・活用を図り、郷土文化を守り育てる。 区民の創造性を生かした文化都市づくりをめざす。		(1) 入館者数													
		(2)													
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度計画	目標値	目標値に対する14年度の達成率%				
							計画	実績	20年度						
指標	活動指標(1)		日	290		291		290	291	290	290	100.3			
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		人	14,832		15,445		16,000	13,145	16,000	16,000	82.2			
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	59,202		59,775		28,786	20,859	28,468	特記事項				
	(内)委託費		千円	19,198		16,078		19,510	10,616	18,909					
	職員数(正規 非常勤)		人	2.21	1.50	2.64	1.50	2.50	1.50	2.50			1.00	2.50	1.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	20,073		23,979		22,708	22,708			22,708		
		非常勤職員分		千円	4,403		4,403		4,403	2,935			2,935		
	総事業費 + +		千円	83,678		88,157		55,897	46,502	54,111					
	単位あたりコスト ÷		円	288,545		302,945		192,748	159,801	186,590					
	財源	受益者負担分		千円	810		790		1,002	704			990		
		国・都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	810		790		1,002	704			990		
差引:一般財源 -		千円	82,868		87,367		54,895	45,798	53,121						
受益者負担比率 ÷		%	1.0		0.9		1.8	1.5	1.8						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		民間借り上げ収蔵庫から、学校の余裕教室に移行(平成11年8月～)。 平成11年度より収蔵資料のパソコン入力開始。 博物館用地の賃借料の無料化。 施設維持管理と博物館運営管理は、平成14年度からそれぞれに分離した。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		学校等からの収蔵資料の借り入れ要望及びデータの閲覧要望がある。												
	今後の予測		管繕課と経理課で進めている清掃委託業務等を地域ブロック別に推進していくが、なかには統一的な契約内容が困難なケースが多々あるので、適宜、業務の見直し、改善を図りながら実施していく。 郷土の文化財資料を、区民がいつでも活用できる態勢を整える。												

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.3	活動指標(2)の14年度達成率%		14年度予算執行率%	72.5
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	経費の削減を図っているが、平成元年度に開館して15年の経年劣化で、故障が目立ち始めている。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)	博物館用地の賃借料は、東京都に代替地を提供したことで、平成13年5月より無料化が図られている。建物等のブロック別契約を推進しているが、中には経費増となったケースもあった。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)	理由: 建物等の維持管理者が変更になり経費の削減が図られたが、以前と同様な施設管理がなされているので、観覧者が快適に見学する態勢が取れている。 区民等から貴重な資料の提供があり、着々と収集が進んでいる。				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である	理由: 博物館は各種の貴重な資料等を保有しているため、区が責任を持って管理する必要がある。 杉並区には杉並の土壌・風土があり、それに伴う資料の収集・保管は区の責務である。				
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる() 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 手段・方法の変更	理由:				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)	理由: 平成12年4月より、中学生以下の人は無料とした。 小額ではあるが、区の歳入確保のためには受益者負担は必要である。				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか できる(改革案の概要へ)	理由:				
	(6) コストを下げる余地はありますか ある(手段・方法の変更)	理由:				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input checked="" type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 当面は営繕課と経理課で推進している「ブロック別契約」を、逐次、実践していく。					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 経年劣化により、館の建物、空調機器、展示機器等の修理・入れ替えが必要である。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由					

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		運営協議会				整理番号	915		枝番号						
所属部課名		教育委員会事務局郷土博物館		コード	601131	連絡先電話番号	3317-0841		昨年度整理番号	918					
係名						上位施策名			No						
予算事業名		郷土博物館運営管理		コード	82340	文化・芸術活動の基盤整備			66						
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		1 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		(1) 博物館法 (2) 杉並区郷土博物館条例 (3) 杉並区郷土博物館条例施行規則										
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 学識経験者、学校教育関係者、社会教育関係者												
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		博物館の運営に関して館長の諮問に応じるとともに、館長に対し意見を述べる。				活動指標名(式)								
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		教育的または専門的立場から博物館維持運営の向上を図るための審議を行う。				成果指標名(式)								
						(1) 実現数 ÷ 議題提案数 (2)									
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度計画		目標値	目標値に対する14年度の達成率%			
							計画		実績		20年度				
指標	活動指標(1)		日	4		4		4		4		4	100.0		
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	100		100		100		100		100	100.0		
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	324		384		498		440		498		特記事項	
	(内)委託費		千円												
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.00	0.20	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	908		1,817		4,542		4,542		4,542		
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 + +		千円	1,232		2,201		5,040		4,982		5,040			
	単位あたりコスト ÷		円	308,000		550,250		1,260,000		1,245,500		1,260,000			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	1,232		2,201		5,040		4,982		5,040				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開館当時は、事業立ち上げのための支援・協力者として機能した。学校教育との連携強化の必要性など、生涯学習事業の推進のため、改善意見・提言を受けている。平成14年度にも「これからの杉並区立郷土博物館のあり方について 意見」の提案を受けた。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		よりよい博物館運営ができるよう期待されている。												
	今後の予測		博物館維持運営・施設運営に関し、今後も多くの貴重な意見が寄せられると期待される。会議開催回数は、年間4回で推移していく。												

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.0	活動指標(2)の14年度達成率%		14年度予算執行率%	88.4
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	会議開催回数の減はあったが、充実した会議内容となっている。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)						
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)		理由: 貴重なご意見等をいただき、それを展示や運営等に反映でき、区民から喜ばれている。			
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である		理由: 杉並区には杉並の土壌・風土があり、それらを反映した博物館運営に対するご意見をいただく組織は、区が担当するのが妥当と考える。			
	(3) 成果を向上させることができますか できない(理由) 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ		理由: 協議会は事業実施組織ではなく、成果を追求する組織ではない。			
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)		理由: 館長の諮問機関であって、受益者の概念にはあたらぬ。			
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか 対象を変更するのは適切でない(理由)		理由: 協議機関であって、対象を設定した事業ではない。			
	(6) コストを下げる余地はありますか ない(理由)		理由: 会議開催回数を、平成12年度より年間6回から4回に変更した。これ以上縮小すると協議会の存在意義がなくなる。			
今後の事業のあり方		<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input checked="" type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合				
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに)					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由					

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		特別展及び企画展の開催				整理番号	916		枝番号		
所属部課名		教育委員会事務局郷土博物館		コード	601131	連絡先電話番号	3317-0841		昨年度整理番号	919	
係名						上位施策名			No		
予算事業名		郷土博物館運営管理		コード	82340	文化・芸術活動の推進			65		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		1 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		(1) 博物館法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区郷土博物館条例						
			一般区民及び都民、区内小中学校の児童・生徒		(3) 杉並区郷土博物館条例施行規則						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		展示会、講演会等の開催。		活動指標名(式)						
				(1) 特別展・企画展開催日数							
				(2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		郷土杉並の成立を、区民が自ら理解するとともに、明日の杉並を考える場を提供する。		成果指標名(式)							
				(1) 特別展・企画展入館者数							
				(2)							
区分	単位	12年度実績	13年度実績	14年度		15年度計画	目標値		目標値に対する14年度の達成率%		
				計画	実績		20	年度			
指標	活動指標(1)	日	151	159	112	209	200	200	104.5		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	人	7,754	10,078	7,000	7,958	8,000	8,000	99.5		
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,944	5,732	7,846	4,967	7,846	特記事項		
	(内)委託費		千円	3,240	2,061	3,650	1,613	3,650			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.40 2.00	2.42 2.00	2.50 2.00	2.50 2.00	2.72 1.37			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	21,799	21,981	22,708	22,708	24,706			
		非常勤職員分	千円	5,870	5,870	5,870	5,870	4,021			
	総事業費 + +		千円	34,613	33,583	36,424	33,545	36,573			
	単位あたりコスト ÷		円	229,225	211,214	325,214	160,502	182,865			
	財源	受益者負担分		千円	555	667	640	497		550	
		国・都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	555	667	640	497		550	
差引:一般財源 -		千円	34,058	32,916	35,784	33,048	36,023				
受益者負担比率 ÷		%	1.6	2.0	1.8	1.5	1.5				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		生涯学習の推進、高齢者の生きがい援助、教育課程の変更等、区民ニーズが多様化している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		今後も、地域の歴史・生活・自然についての展示をしてほしい(区政モニター)。常設展示も充実してほしい(運営協議会)。								
	今後の予測		魅力ある特別展を実現していくためには、社会の変化や区民ニーズを把握するとともに、よりきめの細かい対応が求められる。								

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	186.6	活動指標(2)の14年度達成率%		14年度予算執行率%	63.3
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	入場者数は予測した人数とほぼ同数であり、計画は達成されていると理解している。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)	区民参加の展示会について ・かつて特別展で区民学芸員、企画展で子ども学芸員を募集したが、このような企画も適宜実施したい。 学芸員の専門職化 ・今後も継続して要望していく。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)		理由: 郷土の歴史・文化を区民に伝えることができた(博物館アンケート)。			
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である		理由: 文化的教養の享受を目的とする文化事業とは、一線を画す必要がある。 学社融合がいわゆるこれからの教育において、博物館の存在は区の責			
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる() 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 手段・方法の変更		理由:			
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)		理由: 上記、結果評価(2)の「区の責務的立場」からすると、現状で妥当と思われる。 平成12年4月より、中学生以下の人は無料とした。			
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか 対象を変更するのは適切でない(理由)		理由: 社会教育事業は、誰もが対象となっているので、対象の変更は適さない。			
	(6) コストを下げる余地はありますか ない(理由)		理由: 区民ニーズに適した展示をしていくには、これ以上のコスト削減は難しい。			
今後の事業のあり方		<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合				
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 区民参加による特別展・企画展の開催。 区民ニーズに対応した特別展・企画展の開催。 学芸員の専門職化。					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 新しい手法の導入には、事務量の増加が見込まれる。 学芸員(専門職)としての採用を継続してめざしていく。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由 博物館から情報を得る受動的立場から、区民自らが明日の杉並を考える能動的な立場や、博物館を動かす力(まちづくりの主役)となることが期待される。					

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		郷土史講座				整理番号	917		枝番号			
所属部課名		教育委員会事務局郷土博物館		コード	601131	連絡先電話番号	3317-0841		昨年度整理番号	920		
係名						上位施策名			No			
予算事業名		郷土博物館運営管理		コード	82340	文化・芸術活動の推進			65			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		1 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		(1) 博物館法 (2) 杉並区郷土博物館条例 (3) 杉並区郷土博物館条例施行規則							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 一般区民									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		郷土史講座、古文書講座、子ども博物館教室(年12回)				活動指標名(式)					
						(1) 講座開催回数×受講決定者 (2) 教室開催回数×受講決定者						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		郷土杉並の成立を、区民が自ら理解するとともに、明日の杉並を考える場を提供する。				成果指標名(式)						
						(1) 総受講者数 (2) 総受講者数						
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度		目標値	目標値に対する14年度の達成率%
							計画	実績	計画	20年度		
指標	活動指標(1)		日	140	140	140	140	140	140	140	100.0	
	活動指標(2)		日	204	180	240	240	220	220	220	109.1	
	成果指標(1)		人	120	107	120	116	120	120	120	96.7	
	成果指標(2)		人	204	143	240	196	220	220	220	89.1	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	212	127	284	193	284	特記事項			
	(内)委託費		千円									
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50 1.00	0.25 1.00	0.25 1.00	0.25 1.00	0.25 0.75				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,542	2,271	2,271	2,271				2,271
		非常勤職員分		千円	2,935	2,935	2,935	2,935				2,201
	総事業費 + +		千円	7,689	5,333	5,490	5,399	4,756				
	単位あたりコスト ÷		円	54,921	38,093	39,214	38,564	33,971				
	財源	受益者負担分		千円	14	14	14	14				14
		国・都等からの支出金		千円								
		特定財源計 +		千円	14	14	14	14				14
差引:一般財源 -		千円	7,675	5,319	5,476	5,385	4,742					
受益者負担比率 ÷		%	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		古文書講座は、平成11年より博物館職員で対応している。また、10年度から教材費を徴収している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		古文書講座・子ども博物館教室は、応募者多数で抽選になるため、開催回数や人数を増やして欲しいとの要望がある。									
	今後の予測		平成14年度から学校完全5日制が導入されることに伴い、教室の応募者がますます増加する。									

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.0	活動指標(2)の14年度達成率%	100.0	14年度予算執行率%	68.0
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	事業は各々実施されたが、応募者数が多く全ての希望者に対応できない。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)	古文書講座受講生による自主グループの育成について ・自主グループ設立の呼びかけをしているが、現在、1グループのみ活動。 自主グループの博物館ボランティアについて ・今後も継続して依頼していく。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)	理由: 郷土の歴史・文化を区民に伝えることができた(博物館アンケート)。				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である	理由: 教室・講座は、館の設立趣旨に照らせば、区が実施主体になる必要がある。講座等の受講者個人にとどまらず、将来、他の区民へと波及する効果がある。生涯学習や、学社融合がいられているこれからの教育				
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる() 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 人件費・活動量の増加	理由:				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)	理由: 子ども博物館教室は無料。 古文書講座は、資料費のみ徴収。				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか できる(改革案の概要へ)	理由:				
	(6) コストを下げる余地はありますか ある(手段・方法の変更)	理由: 自主グループやボランティアの協力。				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 現在、子ども博物館教室は、職員が対応できる人数に制限している。平成15年度より既参加者にサブリーダーとして依頼しているが、将来、指導者として育てば受講者を増やすことができるようになる。 古文書講座は、職員の対応で1講座4回の開催になっているが、外部講師を招聘できれば複数開催ができる。 自主グループやボランティアの協力が大切である。					
中長期的な視点	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 受講生の自主性にかかっている。 永続的な活動が望まれる。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
短期的な視点	(2) 理由 区民参加の博物館運営が期待できる。 博物館を動かす力となることが期待される。					

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		伝統芸能実演				整理番号	918		枝番号						
所属部課名		教育委員会事務局郷土博物館		コード	601131		連絡先電話番号	3317-0841		昨年度整理番号	921				
係名		上位施策名						No							
予算事業名		郷土博物館運営管理		コード	82340		文化・芸術活動の推進				65				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		1 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		(1) 博物館法 (2) 杉並区立郷土博物館条例 (3) 杉並区郷土博物館条例施行規則										
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他												
	一般区民														
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		伝統芸能・工芸の実演(大宮前囃子) 年中行事の実施(直営・節句、七夕、餅つき、節分、ひな祭り)		活動指標名(式) (1) 伝統芸能実演回数 (2) 年中行事の実施回数										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		郷土杉並の成立を区民自ら理解するとともに、明日の杉並を考える場を提供する。		成果指標名(式) (1) 伝統芸能入場者数 (2) 年中行事入場者数											
区分		単位	12年度実績		13年度実績		14年度		15年度計画		目標値	目標値に対する14年度の達成率%			
							計画	実績			20年度				
指標	活動指標(1)		回	1		1		1	1	1		1	100.0		
	活動指標(2)		回	4		4		5	5	5		5	100.0		
	成果指標(1)		人	196		135		200	106	150		150	70.7		
	成果指標(2)		人	2,334		3,312		3,000	3,012	3,000		3,000	100.4		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	244		113		348		152		348		特記事項	
	(内)委託費		千円												
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.25	0.50	0.25	0.50	0.25	0.25	0.25	0.25		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,542		2,271		2,271		2,271		2,271		
		非常勤職員分		千円	1,468		1,468		1,468		734		734		
	総事業費 + +		千円	6,254		3,852		4,087		3,157		3,353			
	単位あたりコスト ÷		円	6,254,000		3,852,000		4,087,000		3,157,000		3,353,000			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	6,254		3,852		4,087		3,157		3,353				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		大宮前獅子舞、年中行事(節句、七夕飾り、餅つき、節分、ひな祭り)。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		特にはない。												
	今後の予測		生涯学習や総合的な学習の導入に伴い、地域文化への興味拡大から、要望は増加すると予測される。												

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.0	活動指標(2)の14年度達成率%	100.0	14年度予算執行率%	43.7
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	伝統芸能・年中行事は、ともに当初の計画を実演(実施)し、無形文化財の一面を紹介できたが、郷土文化の多面性を紹介し、保存・継承していくためには、更なる取り組みも必要か。					
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)	経費の削減については謝礼を削減するしかないが、謝礼の統一単価との関係もあり検討中である。					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)	理由: 直に郷土の歴史・文化を区民に伝えることができる事業であり、実演することによってはじめて郷土の文化が継承できる。				
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である	理由: 郷土杉並を理解する意味において、区が行うことがふさわしい。芸能・工芸は、地域のかたがたが守り育てるのが筋であるが、それを側面から援助するのは区の仕事と思われる。				
	(3) 成果を向上させることができますか ある程度できる() 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 事業費・活動量の増加	理由:				
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)	理由: 入館料は徴収しており、伝統文化の保存・継承のための実演に、さらに徴収するべきではない。				
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか できる(改革案の概要へ)	理由: 貴重な伝統文化は、広く区民の方々に知ってもらう必要があるので、各種の実演を多く実施し、成果をあげる。				
	(6) コストを下げる余地はありますか ない(理由)	理由: 貴重な郷土の伝統文化を保存・継承するには、区の負担はやむを得ない。				
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合					
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 区内には、各種の技能を持った方々が多く在住していると思われるので、その方々との連携を深め事業を進める。地域や種別を工夫することによって、区内の芸能や技術を広く紹介することができる。ある程度謝礼は支払う。					
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 技術保持者の高齢化と継承者の不在が大きな課題である。					
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし				
	(2) 理由	実演することによって、伝統文化を継承する機会を増やすことができる。				

平成15年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		親子体験教室				整理番号	919		枝番号		
所属部課名		教育委員会事務局郷土博物館		コード	601131	連絡先電話番号	3317-0841		昨年度整理番号		
係名		上位施策名						No			
予算事業名		郷土博物館運営管理		コード	82340	文化・芸術活動の推進		65			
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		14年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		(1) 博物館法 (2) 杉並区立郷土博物館条例 (3) 杉並区立郷土博物館条例施行規則						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 一般区民								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		平成14年度は、土器づくり、うどんづくりを実施した。					活動指標名(式)			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		昔の生活を体験することで、郷土杉並の成立の新たな一面を、区民自らが学び理解することにより、明日の杉並を考える場を提供する。					成果指標名(式)				
							(1) 総受講者数				
							(2)				
区分	単位	12年度実績	13年度実績	14年度				15年度計画	目標値	目標値に対する14年度の達成率%	
				計画		実績			20年度		
指標	活動指標(1)		組			10	10	10	10	100.0	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		人			20	20	20	20	100.0	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円			260	162	260	特記事項		
	(内)委託費		千円								
	職員数(正規 非常勤)		人			0.25	0.25	0.25			0.25
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	2,271	2,271			2,271
		非常勤職員分		千円	0	0	734	734			734
	総事業費 + +		千円	0	0	3,265	3,167	3,265			
	単位あたりコスト ÷		円			326,500	316,700	326,500			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -		千円	0	0	3,265	3,167	3,265				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成14年度より教育アクションプランとして始まった事業である。平成14年度は、土器づくり、うどんづくりを実施した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		子どもは各事業の内容(土器、うどんづくり)の難しさをあげ、親は子どもとの共同作業を楽しんだとの意見が多かった。								
	今後の予測		全体的には、子どもが主体的に作業を行い、親がそれを手伝うという理想的な運営が図られた。今後もよりよい各事業を行っていく上で、スタッフの技術的な改善に取り組む必要がある。								

平成15年度 杉並区事務事業評価表

	活動指標(1)の14年度達成率%	100.0	活動指標(2)の14年度達成率%	14年度予算執行率%	62.3
14年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)	応募者数は大変多く今後も増大してくると思われるが、事業規模として10組20人しか対応できない。				
前年度の改革案の取り組み状況 (15年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはそのその概要を明記)					
結果評価 (目的妥当性・有効性・効率性)	(1) 施策への貢献度は大きいですか 貢献度 大(理由)	理由: 区民の学習文化活動で地域を豊かにすることの一環として実施しており、魅力ある杉並の教育を実現するために貢献している。			
	(2) 区が行う必要がありますか。民間や国・都との役割分担は適切ですか 義務的的事业である	理由: 杉並のまちの新しい一面を発見する学習機会を提供し、わがまち意識を醸成していくのは行政の責務である。			
	(3) 成果を向上させることができますか できる(^) 成果向上のための方策は何ですか 具体的な内容を選択し、改革案の概要へ 手段・方法の変更	理由:			
	(4) 受益者負担の見直し余地はありますか ない(理由)	理由: 学校教育をサポートする意味でも、学習機会を保証していくのは行政の責務である。			
	(5) 成果を維持して対象を縮小できますか又は対象を拡大して成果を上げることはできますか	理由: 知識・技術などを持った地域の活力を導入できれば、拡大は可能である。			
	(6) コストを下げる余地はありますか ある(手段・方法の変更)	理由: ボランティアなど地域活力の導入が図れれば可能である。			
今後の事業のあり方	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input checked="" type="radio"/> 改善余地なし <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統廃合				
中長期的な視点	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 地域に秘められた知識や技術を引き出し、地域の活力として形作るための施策の構築が必要である。				
	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 ・ 施策を構築するための仕事量の多さ、ノウハウの困難さがある。 ・ 継続性を保証された専門性を持った職員の確保が重要である。				
短期的な視点	(1) 翌年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし			
	(2) 理由 現状においては、阻害要因の解決策が見出しがたく、現状の中での手法・内容の改善を図っていくことになると思われる。				